

食糧危機に瀕しています。2022年末までには

ナ危機の影響で、

主食である

格が高

L

深刻

いう予測もあります。ジェンも試行錯誤しながら

の状態に陥ると

地震で被災したホースト県スペラ地区より

者が報告されています。長引く紛争、干ばつ、自然

ド5・9の大きな地震が発生し、多数の死傷

経済危機など複合的な人道危機でアフガニ

88号では、こうしたアフガニスタンの今を

22日未明には、アフガニスタン南東部でマグニ

こうした状況に追い打ちをかけるように、6月

などを求めていますが、高学年の女子生徒に対する 国際社会は「女性の権利」や「包括的な政権運営」

国際支援の再開や政権承認の条件の一つとして

苦しんでいたところに起きた政変でした。暫定政権 への経済制裁は今も続いており、 それまで40年以上続いていた紛争、繰り返される 8月15日、アフガニスタンでイスラム主義組織 人びとがこれ以上ないほど さらには新型コロナウイ 年がたちました。 国民の多くが

パキスタン大洪水

パキスタン大洪水で亡くなられた方、被災された方にお悔やみとお見舞いを申し上げます。 今回のパキスタンでの洪水は、その規模たるや想像を絶する。日本の国土の約2倍ある パキスタンの1/3が水没したということは、日本に当てはめれば面積の2/3、北海道と九州

支援に入っている同僚が送ってくれた動画には、広大な湖が見渡す限り広がっている 光景が映し出された。水の逃げ場がない場所に洪水の水が溜まって湖のような状態に なったという。2010年の洪水の時にも被害があったが、今回の比ではないとのこと。その時 でさえ、水が完全になくなるまでに3カ月もかかったそうで、復興までの道の遠さが浮き彫り になる。深さ1mもの水の下には、バナナ、マンゴー、ナツメヤシ、米、小麦、綿花や野菜など の豊かな農地と村が広がっていたという。2週間前まで豊かな暮らしを営んでいた人びとは 今、ありあわせの布を棒に引っ掛けてテントを作り、35度の気温の下、暮らしている。

彼らが再び豊かな恵みを享受できる日が一日も早く近づくように、同僚経由で微力を 尽くす日々である。

木山啓子

ひとこと

されていた、あの時から1年。あらゆる面において、改善の兆しが見えないどころか、状況はむしろ悪化しているように感じ

### ジェンからのお知らせ



特定非営利活動法人

### パキスタン国土の1/3が洪水被害、 冬を越すための支援を

を残してその他は全て水没していることになる。

Readyforでクラウドファンディングを開始。10月 14日までに250万円を集め、約300世帯を支援 する予定です。緊急募金への皆さまのご協力をお願い



### 遺贈寄付相談窓口を設置しました

日本承継寄付協会や全国レガシーギフト協会等と 連携し、遺贈寄付に関するご関心、疑問やお悩み等 の相談窓口を設置しています。ジェンは、東京都の認定 を受けた「認定NPO法人」です。遺贈された寄付金



※本誌掲載の記事、写真、イラストなどの無断転載は固くお断りいたします。
※QRコードを読み取る際、無料アプリをお使いの方は、アプリによって広告が表示される場合がございます。間違って広告をクリックされないようご注意ください。
※ゆうちょ窓口・ATMで現金支払いの場合、同封の赤枠の振込用紙を使っても振込手数料が110円かかります。

手数料についての詳細はゆうちょ銀行のホームページ (https://www.jp-bank.japanpost.jp/ryokin/rkn\_sokin.html) にてご確認ください。

東京本部事務局の住所について

今回ニュースレターをお送りする際に使用している封筒の記載住所は旧住所となります。 修正に要する費用などを勘案した結果、封筒に表示する住所については、当面古いままで使用し続けることといたしました。 皆さまにはご不便をおかけいたしますが、ご理解賜われますようお願い申し上げます。

特定非営利活動法人ジェン(JEN) 東京本部事務局

このニュースレターは継続可能な森林管理のもと生産された 原料で製造された紙、FSC™認定紙を採用しています。





〒107-0052 東京都港区赤坂7-5-27-305

TEL: 03-5114-6201 FAX: 03-5114-6202

ホームページ https://www.jen-npo.org/ 検索▶

Japan.Emergency.Ngo @NGO\_JEN

02

物価高騰により手に入りづらく

から届きました。それによると、 リング結果が現地の協力団体 の緊急食糧支援事業のモニタ

■ 緊急 危機 ■ ストレス

127 (36.49%)

60

160(45.98%)

11(3.16%)

いました。また、「家庭の経済 できたと回答した人が93%も

います。 かん 本事業は、ジャパン・プラットフォール 本事業は、ジャパン・プラットフォー

支援前

支援後

進めています。

実施に向けて、ジェンは準備を など、中長期的な支援事業の 職業訓練などによる生計支援 な状況には変わりありません。 りました。とはいえ、支援が必要 とする「危機」は約10%減とな が約5%減、次に支援を必要 する「緊急」に属する人の割合 した結果、最も支援を必要と

177(50.86%)

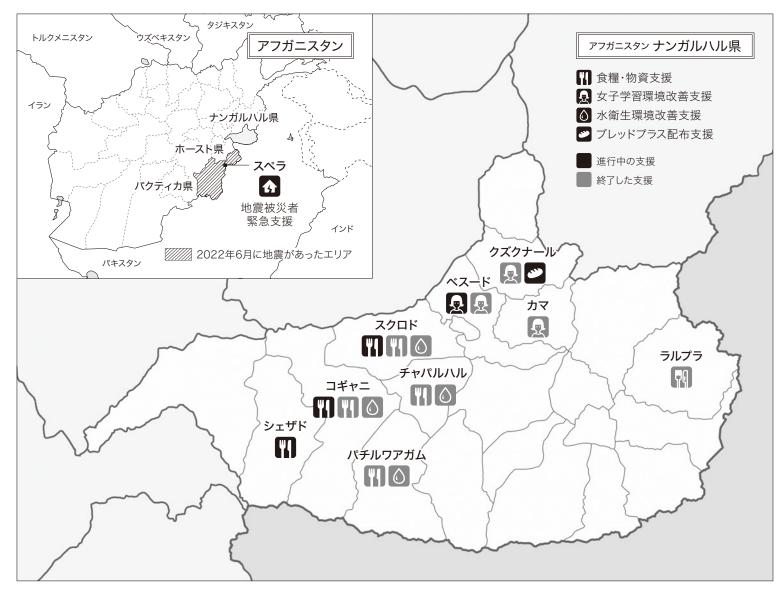
157 (45.11%)

20

商品をこの事業で提供した 必要でもなかなか買えなかった なった卵、油、小麦などの食品や、

によって買うことが

### アフガニスタン



## ★ 地震被災者緊急支援(ホ スト県スペラ地区)

超え、けが人は1、600人以上 5.9で、犠牲者は1,000人を びとを支援するため、同月27日 ます。ジェンは、被災された人 さらなる拡大が懸念されてい の家屋が倒壊しており、被害の とされています。現地では、多く タン南東部で強い地震が発生 しました。マグニチュードは よりWebサイトで緊急募金を 6月22日未明に、アフガニス

の生活を支えています。 た生活必需品を自ら購入して ました。各世帯のニーズに合っ 米ドル相当の現金給付を行い 20世帯に、一世帯当たり310 南西部にあるスペラ地区の が行き届いていないホースト県 から職員を派遣しました。支援 のため、ジャララバード事務所 開始。また被災地の情報収集 もらうことで、被災した方々



倒壊した家屋の様子

### 食糧・物資支援

民、帰還民、脆弱なホストコミュ たナンガル 影響で、当初予定していた世帯 ました。円安と現地の物価高の プロジェクトが8月から始まり ニティに、食糧・物資を配布する で、合計880世帯の国内避難 (コギャニ、シェザド、スクロド) 干ばつの影響を大きく受け ハル県の3つの地区

数よりも少なくなってしまった

# 文 女子学習環境改善支援

衛生教育を実施するだけでな 境を整えるプロジェクトが新 地区で、女子が質の高い基礎 校舎や水衛生施設を整備し 対象校を変えて実施しています。 も同県で行ったプログラムを、 教育を安心して受けられる環 く、教師を対象とした研修を ナンガルハル県のベスード しました。昨年度

実施していた水衛生事業が8月 地区とコギャニ地区で2月から な水が行き渡るようになりま が完成し、1,205世帯に安全 に完了しました。井戸と給水所 ナンガルハル県のスクロド

> 予定です。 砂糖、緑茶、豆類、塩)と、衛生 パッケージ(小麦粉、食用油、米 ズを反映した2カ月分の食糧 基準を満たし、かつ現地のニー のが残念ですが、F 教育後には石鹸を配布する

支持するための基盤を整備し コミュニティが女子の就学を の長老や保護者を対象に、文化 ていきます。 啓発活動を実施することで、 宗教的規範を念頭に置いた 向上を目指します。また、地域 開催することで、教育の質の

寄付金により実施しています。・本事業は、外務省からの助成金やジェンへの

# ♪ 水衛生環境改善支援

した。今後は、井戸管理委員会

の感染者が出ていないという、

うれしい報告も届いています。

育を実施した地域では、コレラ 営されていきます。また、衛生教 メンバーの管理体制のもと、運

ントにもつながるプロジェク 循環を促し、女性のエンパワメ トになっています 依頼することで、地域の経済



# ジ ブレッドプラス配布支援

さんや職に就けない女性たちに るパンの製造は、地元のパン屋 の改善を目指します。配布す 学校出席率を上げて教育状況 改善するだけでなく、就学率・ 貧困下の子どもの栄養状態を 支援を5月からスター 栄養価の高いパンを配布する 6年生、合計7万人を対象に 地区にある小学校に通う1 ナンガルハル県クズクナール との共同プロジェクトとして した。学校で配布することで 国連世界食料計画(WFP) しま

### パキスタン

### ●教育環境改善支援

● シリア難民・ホストコミュニティを対象とした緊急食糧支援

ルコ

6月に終了したキリス県で

だらけで、石鹸で手洗いするこ ていなかったため、校内はゴミ 業開始前は、衛生教育が行われ 衛生教育も実施しています。事 重要性を学び、衛生キットの正 また、生徒たちが、健康と衛生の 生徒)の就学増加を目指し、学校 環境の改善と生徒(とくに女子 しい使用法が身につくように インフラの改善を行っています。 パキスタンのクラム県で、衛生

40 家庭の経済ひっ迫状況

なり石鹸での手洗

学校もきれ

石鹸4個、爪切り1つ、歯ブラシ 用衛生キットバッグの中には、 キットを配布しました。生徒 たちに衛生教育を行い、衛生 いが習慣になったようです。 これまで1,697 つ、タオル2セット、く 本、歯磨き粉2つ、石鹸置き 人の生徒 っ

が含まれています。

JEN Newsletter 03